

ゆう ☆ さぼ 通信



2018年11月
NO.31

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮80-127
TEL:0774(26)3007 FAX:0774(26)8182
E-mail yusapo@me.com

ホームページ 【ゆうさぼ】で検索！
そらいろブログ QRコードを読み取り→

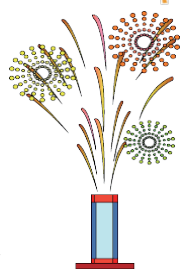


今年の夏は「祭り」で始まり祭り「で終わった」感じでした。そして、祭りの流れは秋へと続いていきます。
ヘルパーステーションそらいろは7年目となりましたが、こんなにも祭りの同行をさせていただいた夏はありませんでした。「地元にはこんなに祭りのイベントがあるのだな」と知ることもできました。保育園の夏祭り、地元コミセン夏祭り、地蔵盆、秋の子ども神輿、保育園秋祭りなどです。祭りの準備、実施、片付けをされる方々には頭が下がります。大人の苦勞は子どもの笑顔をつくります。祭りに参加する子どもは大はしゃぎです。走り回る姿があちこちで見られました。そんな中、利用者さんと一緒にヘルパーも祭りを楽しみました。いつもよりテンションが高くなり元気な利用者さんに振り回される場面もありました



お祭りだ！

わっしょい わっしょい



わっしょい！秋のお神輿です！

が、それも良い思い出となりました。夜店、花火、提灯、お地蔵さんが夏の夜を彩ります。



夜店で食べると美味しいですね

私は城陽市に長く住んでいながら初めての体験となりました。自治会のお神輿もあり、参加させていただきました。法被を着て「わっしょい、わっしょい」の掛け声と共に地域を練り歩きました。祭りって楽しいものですね。
ヘルパーの仕事は、地域で暮らす方々が当たり前の生活を送る為のサポートです。地域の祭りに当たり前に参加する為、ヘルパーも地域に溶け込む必要があります。

地域の中で自然な形で活動できることが我々の理想なのではないかと感じました。ヘルパー支援の目的は特別な時間をつくることだけではなく、日常の時間を支えることにもあるのだと再確認した機会となりました。
秋になると地域の祭りやイベントは増えてきます。10月から11月にかけては毎週末どこかで催されるような感覚ですね。産業まつり、福祉施設まつり、学園祭など楽しみですね。楽しい笑顔がたくさん見られるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

(中野)



たこせん食べました！

